西小だより

「強く　正しく　健やかに」

校長　都外川　潔

令和3年4月15日（木）第2号

立ち読みコーナーをつくりました

校長室前の廊下に、「立ち読みコーナー」をつくりました。これは、子供たちが読書に親しめるようにという思いから、私がつくったものです。「おもしろそうだな」、「ちょっと読んでみようかな」、などと思ってくれるとうれしいです。早速立ち読みをしている子供たちもいます。読書は心の栄養です。これから、校内のあちこちに「立ち読みコーナー」を増やしていきたいと思っています。

（こんな感じです）→

e ライブラリアドバンスのご紹介

大村市では、児童の学力向上のために、e ライブラリアドバンスという学習ソフトを導入しています。これは、インターネットを通じて、個々の児童が学習内容を選択して取り組むことができるものです。問題に答えるとすぐに正答チェックができ、学習の記録も自動的に残るというよさがあります。学校では、学習課題を早く終えられた後などの隙間時間等に取り組ませる予定です。

それぞれの児童に、ログイン ID とパスワードが書かれたカードを配付しますので、よろしければご家庭でもご利用ください。

安全な登下校のために

今年度の児童数は681名でスタートしました。一人一人が事故なく登校できるように、保護者の皆様には交差点等での児童の見守りをお願いしています。ご協力に心から感謝いたします。また、地域の皆様がボランティアで立哨をしてくださっており、大変ありがたく思います。

私たち職員も登下校時の見守りを行っていますが、先日、登校の様子を見ていて「危ないな」と思う場面がありました。諏訪方面から本校の正門へ集団で歩いている際に、前を歩いている子を追い越すために車道に飛び出してしまう子がいたのです。幸い、そのときは走行している車がいなかったのですが、もし車がいたら危険な状況でした。このことについては、学校で児童に安全指導を行っていますが、ご家庭でもお子さんに話していただけるとありがたいです。

始業式で新学年の抱負を発表してくれました。ありがとう。

6年生でがんばること　　KR

私は、一年生から五年生まですごしてきて学んだことをふまえて、最高学年としてがんばることが五つあります。

一つ目は、自己肯定感を高めることです。自己肯定感とは、自分自身をみとめる力のことです。私は今まで、色々な物事をマイナスにとらえていました。しかし、五年生のときに自己肯定感という言葉を知り、クラスのみんなが、たくさん高めてくれました。そこで、六年生でも自分の自己肯定感を高めるのはもちろん、周りの人の自己肯定感を高めるサポートをしていきたいです。

二つ目は、場に応じていい意味で態度を変え、周りの人のお手本になる姿勢をとることです。前までの六年生は、メリハリをつけてすばやく行動したり、下級生にやさしくしたりしていました。そんな姿を受けつぐために、日ごろから周りを見て、行動していきたいと思います。

三つ目は、一年生から五年生で学んだことを生かし、良かったことを続けるということです。一年生から五年生までをふり返ると、がんばっていたこと、良かったことがたくさんあります。それを六年生でも続けていきたいです。例えば、自主学習です。色々な人から、たくさんアドバイスをもらって、日々、レベルアップをしています。それを五年生までと限りをつけず、六年生でも続けていきたいです。

四つ目は、早寝早起きなど生活習慣を整えるということです。五年生から自主学習に力を入れていて、十時や十一時に寝ることが多くなってしまいました。そのせいで、体調をくずしたりして周りの人に心配をかけたりもしました。これ以上人に心配をかけたり、体調をくずしたりしないように、生活習慣を整えるという基本を身につけたいです。

五つ目は、何事も楽しむということです。今までくじけそうになったり、あきらめそうになったりしたけど、最後の一年を思いっきり楽しみたいです。きっと、六年生でも、悔しいことや、なやむことがあると思うけど、それものりこえて、自分の人生の経験にし、楽しんでいきたいです。

あっという間にすぎていく一年だと思いますが、たくさんの思い出を作りたいです。小学校生活最後の一年も、みんなと協力し合って、楽しく、がんばります。